

特集

災害時の公衆衛生活動

- わが国の災害対策の到達点と今後の課題——河田 恵昭
- 大規模災害時の公衆衛生活動と被災地支援の到達点——金谷 泰宏
- 都道府県における災害時の公衆衛生活動支援体制づくりの現状と課題——田上 豊資
- 地域における災害時の救急医療体制整備の現状と今後の展望——山本 光昭
- 災害時の精神保健医療活動—熊本地震を踏まえて——加藤 寛
- 災害時の保健師の健康支援活動の発展と現在の課題——奥田 博子
- 大分県における DHEAT の創設と試行的派遣の経験から——藤内 修二
- 岩手県沿岸被災地・応急仮設住宅の現状と今後の街づくりの課題——久保 慶祐
- 原子力災害時の被災者の健康支援と保健医療活動——明石 真言・相良 雅史
- 2015 年 9 月関東・東北豪雨の被災者健康支援活動——本多めぐみ
- 特別寄稿**
- 熊本地震における公衆衛生活動の現状と課題—DHEAT 先行事例——中里 栄一
- 視点**
- 社会状況の変化のなかで期待される公衆衛生行政の役割——野原 勝
- 衛生行政キーワード**
- 避難所での高齢者・要介護者へのケア，支援——福本 怜